

# 市政のそこば聞きたか!!

## 一般質問

3月定例会で16人が横田市政を

問う!



掲載している内容は、一般質問を行った議員の質問と市当局の答弁の要旨です。

その他の質問および詳しい内容については、会議録をご覧ください。

会議録は、議会事務局、情報公開室のほか市内各公民館、島原・有明図書館などでもご覧いただけます。

また、市議会ホームページで島原市議会会議録が検索できます。島原市議会ホームページアドレスは <http://www.city.shimabara.lg.jp/gikai/>

### ▼高齢化社会に対する交通機関のあり方について



公明党  
永尾 邦忠 議員

Q 長崎市では、バス空白地域の解消のため、新年度からジャンボタクシーを利用した乗り合いタクシーの運行を始めるが、本市でもコミュニティバス導入の考えはなにか。また、近年デマンド（要望）に応じて乗り合いタクシーなどを運行するデマンド交通システムが広がりを見せているが、検討できないか。

A 現在、導入を市の公共交通協議会でも協議をしているが、路線バス運行が少なく、よく使う時間帯の運行本数をふやしてほしいなどといった利用者ニーズの高い地域に対して、二十一年度に適切な交通手段による実証運行の実施の検討を行いたい。

### ▼高齢者向け住宅について

Q リバースモーゲージとは、自宅を担保として融資を受ける制度で、バリアフリー化や高齢者向け優良賃貸住宅の提供に効果をもたらす、高齢者に安心できる生活環境を提供できると考えるがどうか。

A リバースモーゲージは、当初設定した期間以上に長生きした場合や、資産の評価額下落による元本割れなど運用上のリスクが伴うことから、現在、利用状況にばらつきが見られ、全体として低調に推移している。本市では生活保護制度の中で必要に感じた対応を考えており、今後、国、県の動向を見ながら対応していきたい。

Q ひとり暮らしの高齢者に対する見守り方法の現状と将来のあり方を示してほしい。

A 現在、緊急時に使用する通報システムの設置事業や電話で安否確認を行うテレホンサービス事業を実施し、一定の成果を上げている。また、各地区民生委員の定期的な訪問による実態把握のほか、地域包括支援センターや居宅介護支援事務所でも間接的な把握がなされている。市としても現在の事業の拡充が必要と考えており、今後も各関係機関との連携体制等を強化していく。

### 【その他の質問項目】

- ◇インフルエンザ予防接種の市助成を小学校六年生までに拡充を
- ◇妊婦一般健康診査事業について
- ◇第二次補正予算関連の交付金・基金の島原市への交付額と活用方法を
- ◇各課の連携について